

製品名: CENPE ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87510**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	Calculated MW:316 kDa; Observed MW:316 kDa

抗原情報

遺伝子名	CENPE
別名	KIF10; CENP-E; MCPH13; PPP1R61
遺伝子 ID	1062
SwissProt ID	Q02224
免疫原	ヒト CENPE の合成ペプチド

背景

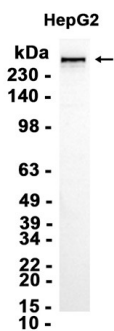
セントロソーム関連タンパク質 E (CENPE) は、細胞周期の G2 期に蓄積するキネシン様モータータンパク質です。他のセントロソーム

ム関連タンパク質とは異なり、間期には存在せず、前中期に染色体のセントロメア領域に初めて出現します。このタンパク質は、前中期における染色体整列の必須ステップである、動原体における紡錘体微小管の安定した捕捉に必須です。また、このタンパク質は染色体の位置と微小管の脱重合活性を結び付けます。選択的スプライシングにより、異なるタンパク質アイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが生成されます。[RefSeq 提供、2014 年 11 月]

研究分野

-

画像データ



CENPE ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して HepG2 細胞抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。